

北海道産業競争力強化戦略 具体的取組の進捗状況表

機関名

北海道運輸局

当面の取組	事業名等	進捗状況等
1. 戦略的に展開すべき「食」、「観光」関連産業の振興／(2)観光関連産業の振興		
<p>自然環境など地域の資源を活かした満足度の高い滞在型の観光地づくりを推進する。</p>	<p>①観光圏整備事業 ②観光地域ブランド確立支援事業</p>	<p>①観光圏整備事業 平成26年7月4日 ニセコ観光圏整備実施計画の認定(平成26年度) ②観光地域ブランド確立支援事業 【平成26年度】 平成26年3月14日 ブランド確立支援事業応募(富良野・美瑛観光圏:一般社団法人ふらの観光協会) 平成26年3月19日 ブランド確立支援事業交付申請 平成26年4月1日 ブランド確立支援事業交付決定</p>
	<p>外国人旅行者に対する消費税免税制度</p>	<p>・北海道運輸局と北海道経済産業局とが連携し、5月9日に「外国人旅行者に対する消費税免税制度に関する説明会」を開催。 ・北海道運輸局と北海道経済産業局にそれぞれ相談窓口を設置したほか、制度の普及・広報を実施。 ・要望等のあった各地域等において18回説明会を実施。(H26.10.1現在)</p>
	<p>観光立国推進セミナー</p>	<p>訪日外国人2,000万人の高みを目指す観光立国推進セミナー～今、北海道として何をすべきか～を開催 【開催状況】 日時:平成26年9月10日(水)15:00～17:30 場所:東京ドームホテル札幌 主催:国土交通省北海道運輸局 参加者:関係官庁、地方自治体等行政関係者、交通関係者、観光関係者など約300名</p>
1. 戦略的に展開すべき「食」、「観光」関連産業の振興／(3)「食」、「観光」関連産業振興のための戦略／①戦略的マーケティングの実施		
<p>国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大を図る。</p>	<p>ビジット・ジャパン地方連携事業</p>	<p>平成26年度においては、台湾、香港、韓国、中国、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポール、オーストラリア、米国、ベトナム、フィリピンに対し、市場ごとの成熟度や訴求するテーマに基づき63本(一部市場横断あり)の観光プロモーションを随時実施中。</p>

4. 産業を支える基盤づくり／（2）観光・物流インフラの充実

案内標識や誘導標識等の多言語化への対応を促進する。

観光立国実現に向けた多言語
対応の改善・強化のためのガ
イドライン

平成26年3月5日「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイド
ライン」を策定し観光庁のHPIにて公開